

## 令和4年度 学校長あいさつ

音戸中学校は昭和22年に開校し、呉市の南部、風光明媚な音戸の瀬戸に、ほど近いところに位置しています。

市町村合併により平成16年、呉市立音戸中学校となり、翌年音戸西中学校と統合し、新しく出発しました。

郷土愛に満ちた、活力ある地域にささえられている学校で、生徒は日々地域から学び、地域の心に育てられ、素直に、前向きに学校生活を送っています。

本年度も学校教育目標を「志をもち、自ら動き、たくましく生活する生徒の育成」とし、『人を大切にする力、自分の考えをもつ力、自分を表現する力、チャレンジする力』をもつ生徒をめざす生徒像とし、夢と志をもってふるさと音戸・呉を愛し、誇りに思い、社会の一員として自律できる生徒の育成をめざしてまいります。

そのために、私たち教職員は、「鍛える・励ます・つながる」を指導の基本姿勢とし、日々、情熱と使命感、そして、模範となる行動を示し、目標達成に向けて、ねばり強く組織的な取組を進めていきます。

また、国のマニュアルで示された新型コロナウイルス感染症対策を徹底し、誰もが安心して学校生活を送れるよう取り組んでまいります。

保護者・地域の皆様としっかりと手を結び、「学んでよかった、学ばせてよかった、働いてよかった」と思われる信頼される学校づくりに努めてまいります。

令和4年4月

呉市立音戸中学校

校長 脇田 啓治